
1. 交通環境学習に関する寄稿

「日常生活に広がるエコ情報の活用」

【北海道大学大学院工学研究院 准教授 高野伸栄】

最近の自動車のエコ度は一頃に比べると、隔世の感がある。

ハイブリットカー、電気自動車、カタログ燃費ではあるが 40km/l にも迫る軽自動車などが街中にどんどん増えている。

ハイブリットカーに乗ると、運転のエコ度が示され、毎日の燃費をメールで送られてくるようにすることもできる。日常、お父さんが燃費のことを気にして、運転をしているのを目にしていれば、子供たちもエコのことを気にかけずにはいられなくなる。

電車の乗り継ぎを調べるため、乗り換え検索を行えば、選択肢ごとの二酸化炭素排出量が示される。札幌市では地下鉄ホームからのぼる階段に、階段を上がることによる消費エネルギーが表示されている。

このように、IT 技術等の発達と世の中のエコ度の高まりによって、日常の生活の色々な場面で、自分の行動とエコとの関わりを示す多くの情報が提供されるようになってきた。

いうまでもなく、環境意識を育て、それを実践につなげていくためには、情報提供と実践のフィードバックプロセスが大切だ。時間的に限られる交通環境学習の時間だけでそれを行うには限界があり、これらの情報を生かさないのはもったいない。

これからの交通環境学習は、それだけで完結させるものではなく、これらの情報を気づかせ、その意義を考え、自分の行動との位置関係を認識させる場としてとらえ、それに向けたプログラムを取り入れていくことが重要なのではないだろうか。

※本寄稿は、下記URLからファイルとしてダウンロードしていただけます。

http://www.mm-education.jp/magazine/MMedu_mailmagal5.pdf

2. ニュース／トピック（取組みの実施結果や開催報告 等）

1月20日（火）、国土交通省、近畿運輸局、近畿バス団体協議会、近畿陸運協会は、ともに「路線バスの可能性を考えるシンポジウム in 関西」を開催。

<http://wwwtb.mlit.go.jp/kinki/press/files/1421125400.pdf>

1月30日（金）、千葉運輸支局はいずみ市立長者小学校の小学1年生とその保護者を対象に、千葉県タクシー協会とともに「タクシー体験交流会」を開催。

http://wwwtb.mlit.go.jp/kanto/koutuu_kankyou/barrier_free/date/h26/barifuri_150130.pdf

2月4日（水）、関東運輸局は、管内の市区町村等を対象とした基本構想策定の推進とスパイラルアップを図るため、「バリアフリー基本構想策定支援セミナー」を開催。

http://wwwtb.mlit.go.jp/kanto/koutuu_kankyou/barrier_free/date/barrier_free_seminar26.pdf

2月8日（日）、日東交通株式会社はイオンモール木更津において「Waku Waku 日東バスフェスタ」でバスの乗り方教室などを開催。

<http://nitto-kotsu.co.jp/nitto-bus-festa.pdf>

2月10日（火）、島根運輸支局は島根県西部で運行する乗合バス・観光バス・タクシー・市町村が運営する自家用有償バスなどに乗務される方を対象に交通バリアフリー教室を開催。

<http://wwwtb.mlit.go.jp/chugoku/release/150205.pdf>

2月12日（木）、近畿運輸局及び滋賀運輸支局は彦根市立稲枝中学校の1年生124名を対象に「バリアフリー教室」と「バスの乗り方教室」を同時開催。

<http://wwwtb.mlit.go.jp/kinki/press/files/1423459198.pdf>

2月13日（金）、関東運輸局は自動車環境対策推進協議会と連携し、川崎市市立藤崎小学校の5年生117名を対象に川崎市内で初となる「交通エコロジー教室」を開催。

<http://www.city.kawasaki.jp/templates/press/cmsfiles/contents/0000064/64931/fujisaki.pdf>

岡山県倉敷市では、地域の生活交通を守り育てるため、学校モビリティマネジメント教室を2月10日（火）葦高小学校、2月12日（木）川辺小学校、2月13日（金）第四福田小学校、2月17日（火）豊洲小学校、2月18日（水）連島北小学校にて開催。

<http://www.city.kurashiki.okayama.jp/3301.htm>

2月17日（火）、近畿運輸局は災害時・緊急時を考慮する必要があるとの認識からバリアフリー教室の高度化を図るべく、古座川町立三尾川小学校の児童とその父兄を対象に災害時・緊急時を考慮した「バリアフリー教室」を開催。

<http://www.tb.mlit.go.jp/kinki/press/files/1423463159.pdf>

2月17日（火）、四国運輸局及び高知空港事務所は、社会福祉法人高知市社会福祉協議会 障害者福祉センターの協力を得て、高知龍馬空港（高知県南国市）において「バリアフリー教室」を開催。

<http://www.tb.mlit.go.jp/shikoku/newsrelease/2014/20150217BF.pdf>

2月19日（木）、神奈川運輸支局はJR大船駅において鎌倉市立大船小学校の4年生65名を対象に「交通バリアフリー教室」を開催。

http://www.tb.mlit.go.jp/kanto/koutuu_kankyou/barrier_free/date/h26/barifuri_150219.pdf

2月20日（金）、東北運輸局は地域の「おでかけの足」を考えるきっかけとすべく、ポスターセッション「おでかけ交通博2015 in 福島」を開催。

<http://www.tb.mlit.go.jp/tohoku/puresu/puresu/ks150126.pdf>

2月21日（土）、茨城交通株式会社は「バスの乗り方教室&らくがきバス in こみっとフェスティバル2015」を開催。

<http://www.ibako.co.jp/contents/newsrelease/2015/02/8193.html>

2月21日（土）、大分県大分市・都市交通対策課では「高齢者バスの乗り方教室」を開催。

<http://www.city.oita.oita.jp/www/contents/1424141899349/index.html>

2月23日（月）、九州運輸局は自治体や交通事業者をはじめとした関係者が、それぞれの地域に相応しく持続可能な地域公共交通の再構築に向けて考えるきっかけとなることを期して「地域公共交通活性化セミナー2015 in 福岡」を開催。

http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/osirase/file001_022/osirase2015-0202-kotuu-01.pdf

3月18日（水）、大分県大分市では平成26年度第3回「大分市地域公共交通協議会」を開催。

<http://www.city.oita.oita.jp/www/contents/1426490684616/index.html>

静岡県バス活性化委員会では、平成27年度に新たに高校生となる静岡県内の全生徒を対象に、公共交通を利用することの意義を啓発するリーフレットを入学時オリエンテーション等を通じて配布。

<http://wwwtb.mlit.go.jp/chubu/shizuoka/oshirase/koukousei/index.html>

広島電鉄株式会社では3月21日（土）より、バスがいつ来るかがリアルタイムにわかるバスロケーションシステム「ひろしま公共交通ナビ『くるナビ』」のサービスを開始。

<http://www.hiroden.co.jp/what/new/topic.htm>

大阪府では3月21日（土）、22日（日）に日本最大級の屋外鉄道イベントを「万博鉄道まつり2015」を開催。

<http://www.expo70.or.jp/event/6287/>

防長交通株式会社では、子どもたちに路線バスに親しんでもらうことを目的に、平成27年3月21日～平成27年4月7日、平成27年7月18日～平成27年8月31日、平成27年12月23日～平成28年1月7日の期間中、小学生以下1乗車50円とする「こども50円バスキャンペーン」を実施。

http://www.city.yamaguchi.lg.jp/cms-sypher/open_imgs/info/0000041618.pdf

茨城交通株式会社では、平成27年3月25日（水）～4月5日（日）の期間、「春休み小児特別運賃」を実施。

<http://www.ibako.co.jp/contents/newsrelease/2015/03/8436.html>

3. 【イベント、フォーラム、セミナー等の開催案内】

● レールバスと遊ぼう 2015

日時：平成 27 年 5 月 3 日（土）12 時～15 時、
5 月 4 日（日）・5 日（月）10 時～15 時

場所：南部縦貫鉄道旧七戸駅

主催：七戸町観光協会、南部縦貫レールバス愛好会

<http://www.ogaemon.com/r-bus/2015iv.htm>

● エコライフ・フェア 2015

日時：平成 27 年 6 月 6 日（土）11 時～17 時、7 日（日）10 時～17 時

場所：代々木公園 ケヤキ並木／イベント広場

主催：環境省

<http://www.ecolifefair.go.jp/>

● 第 10 回日本モビリティ・マネジメント会議

日時：平成 27 年 7 月 24 日（金）・25 日（土）

開催地：東洋大学白山キャンパス（東京・文京区）

主催：一般社団法人 日本モビリティ・マネジメント会議

<http://www.jcomm.or.jp/>

